

## 平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年7月25日

上場会社名 アイフル株式会社

(コード番号: 8515 東証・大証第一部)

(URL: <http://www.aiful.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 福田 吉孝  
責任者役職・氏名 広報部長 香山 健一 (TEL: (03)-4503-6050)

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
(内容)  
一部の税金費用の算定方法につきましては、過去の実績等を勘案した見積もりによっております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

## 2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

## (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)本第1四半期財務・業績の概況(連結)及び添付資料中の金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期 第1四半期	135,697	0.8	25,687	△27.4	25,938	△28.0	14,612	△27.7
18年3月期 第1四半期	134,675	11.3	35,385	20.6	36,018	21.9	20,205	25.6
(参考) 18年3月期	549,547	6.0	125,116	△7.1	126,964	△6.2	65,827	△13.1

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期 第1四半期	103	18	103	18
18年3月期 第1四半期	142	69	142	66
(参考) 18年3月期	464	84	464	69

(注) 営業収益、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期(前期)に対する増減率であります。

## [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

アイフル株式会社(以下「当社」)は、平成18年4月14日付で近畿財務局より行政処分を受け、お客様はもとより、株主を始めとする関係者の皆様に多大なるご迷惑やご心配をお掛けいたしました。

改めてここに深くお詫び申し上げます。

なお、当社では本件処分を厳粛に受け止め、法令違反の再発を防止し、また、適正な業務運営を全うすべく、平成18年5月31日付にて近畿財務局長へ業務改善計画を提出するとともに、当社ホームページ上で公表いたしました。これらの改善策は既にその大半を実施しておりますが、これらを更に補強するためのプロジェクトチームを組成し、全社を挙げて信頼回復に努めております。

当四半期におけるわが国経済は、内閣府が平成18年6月7日に発表した今年4月の景気動向指数が、景気の好不調を判断する分かれ目とされている50%を3ヵ月ぶりに超え、依然として景気拡大局面が続いております。また、日本銀行が平成18年7月3日に発表した今年6月の企業短期経済観測調査におきましても、企業の景況感を表す大企業製造業の業況判断指数が21ポイントと今年3月の前回調査に比べて1ポイントの改善となり、先行きの業況は22ポイントと景況感の回復基調は鮮明になってきております。

こうした経済環境の中、当業界におきましては、最高裁判所発表の自己破産申請件数が、平成 15 年 11 月以降 31 ヶ月連続して前年同月比で減少しているという環境の良化を背景に、他業態からの消費者金融事業への参入など、競争がますます激化してきました。その一方では、平成 19 年 1 月を目処に行われる予定である貸金業の規制等に関する法律の見直しに向け、金融庁による「貸金業制度等に関する懇談会」や政党での行為規制、参入規制等のほか、出資法の上限金利の見直し議論など、事業環境につきましては予断を許さない状況にあります。

## [当社グループ(アイフル株式会社及び連結子会社)の営業の概況]

### アイフル株式会社

当四半期におきましては、行政処分を受け営業広告の全面自粛等を行うとともに、法令違反等の再発の防止及び信頼回復に向けた各種取り組みに、全社を挙げて注力してまいりました。

なお、商品別の状況につきましては、次のとおりであります。

#### (無担保ローン)

当四半期における無担保ローンの新規申込み件数は 6 万 9 千件(前年同期比 48.6%減)、獲得件数は 4 万 3 千件(前年同期比 47.9%減)と大きく減少しており、当四半期末における無担保ローンの営業貸付金残高は 1,110,299 百万円(前期末比 2.0%減)となりました。

#### (不動産担保ローン及び事業者ローン)

その他の商品の当四半期末における営業貸付金残高は、不動産担保ローン 324,647 百万円(前期末比 4.8%減)、事業者ローン 36,710 百万円(前期末比 4.6%減)となりました。

なお、当四半期末における店舗数は、有人店舗 479 店舗及び無人店舗 1,426 店舗の合計 1,905 店舗となりました。また、キャッシングサービスのチャネルといたしましては提携先 93 行、14 社、自社ATMを含めて 86,818 台のATM・CDをご利用いただけるようになっております。

#### (信用保証)

当四半期末における商品別提携数は、個人向け無担保ローン保証先 44 社、事業者向け無担保ローン保証先 59 社、支払承諾見返残高は 61,948 百万円(前期末比 0.6%減)となりました。

### 株式会社ライフ

当四半期におきましては、前期に引き続き、コア事業と位置付けるクレジットカードを中心に、さらなる事業拡大に取り組みました。

#### (クレジットカード事業)

平成 18 年 4 月よりゴールドカードの募集を開始し、新たなお客様の開拓を推進しております。また、平成 18 年 5 月より、SUPER AGURI F1 TEAMとのオフィシャルパートナーシップ契約に基づく「SUPER AGURI F1 TEAM カード」の発行を開始いたしました。

キャッシングサービスのチャネルといたしましては、提携先 479 社、約 14 万台のATM・CDをご利用いただけるようになっており、着実に利便性の向上を進めております。

これらの結果、クレジットカードの会員数は、当四半期で 28 万人増加し、1,338 万人となりました。

このほか、平成 18 年 4 月よりカード犯罪への注意喚起を目的に「スキミング」を扱ったテレビCMシリーズ第 2 弾のオンエアを、お客様から大きな反響を頂いておりますホームページとのメディアミックスCMにつきましては、平成 18 年 6 月からシリーズ第 6 弾のオンエアを、それぞれ開始いたしました。

#### (消費者金融事業)

ライフキャッシュプラザの店舗数は、有人店舗 110 店舗、無人店舗 100 店舗、ブランドショップとして展開しているライフカード店は 9 店舗となっており、引き続きお客様の利便性の向上に努めてまいります。

#### (保証事業)

保証提携先 130 社となっており、今後も引き続き銀行ローン保証商品の拡大を図ってまいります。

以上の結果、当四半期における取扱高は、総合あっせん 129,326 百万円(前年同期比 21.9%増)、個品あっせん 16,783 百万円(前年同期比 50.6%減)、信用保証 6,196 百万円(前年同期比 19.7%減)、融資クレジットカード等営業貸付金 83,026 百万円(前年同期比 4.1%減)となりました。

## その他グループ会社

(事業者向け金融事業)

ビジネススト株式会社では、平成 18 年 4 月に横浜店(神奈川県)及び大宮店(埼玉県)を開設するなど、前年度に引き続きより一層のサービス充実に向け取り組んでおります。その結果、同社の当四半期末における営業貸付金残高は 76,643 百万円(前期末比 4.8%増)となりました。

一方、株式会社シティズの当四半期末における営業貸付金残高は 68,154 百万円(前期末比 0.4%増)となっております。

(消費者向け金融事業)

消費者向け金融事業を営んでおりますトライト株式会社、株式会社ワイド、株式会社ティーシーエム、株式会社パスキー及び、インターネットローン専門会社である i d クレジット株式会社、ネットワングラブ株式会社におきましては、引き続き当社グループの一員として、更なる法令遵守態勢の強化及び経営効率化に努めております。なお、当四半期末におけるこれらの会社の営業貸付金残高合計は 179,412 百万円となりました(前期末比 2.5%減、債権の流動化によりオフバランスとなった営業貸付金 4,885 百万円が含まれております)。

(サービス事業及びベンチャーキャピタル事業)

当四半期末におけるアストライ債権回収株式会社の買取債権残高は 10,807 百万円(前期末比 1.1%減)となりました。また、ニュー・フロンティア・パートナーズ株式会社の当四半期末における総投資額は 4,924 百万円となりました(前期末比 6.4%増、ファンドを通じた投資額を含みます)。

以上の結果、当四半期末における当社グループの営業債権残高は、営業貸付金 2,192,339 百万円(前期末比 1.8%減)、割賦売掛金 285,351 百万円(前期末比 0.1%増)、支払承諾見返 151,736 百万円(前期末比 1.3%減)となりました(債権の流動化によりオフバランスとなった営業貸付金 104,652 百万円及び割賦売掛金 78,360 百万円の合計 183,013 百万円が含まれております)。

また、当四半期における当社グループの営業収益は 135,697 百万円(前年同期比 0.8%増)、その主な内訳といたしましては、営業貸付金利息が 121,407 百万円(構成比 89.5%)、総合及び個品あっせん収益が 7,219 百万円(構成比 5.3%)、信用保証収益が 2,347 百万円(構成比 1.7%)となっております。

一方、営業費用につきましては、当社グループ合計で 110,010 百万円(前年同期比 10.8%増)、その主な内訳といたしましては、貸倒関連費用が 46,220 百万円(構成比 42.0%)、利息返還関連費用が 6,582 百万円(構成比 6.0%)、広告宣伝費が 5,582 百万円(構成比 5.1%)、人件費が 14,969 百万円(構成比 13.6%)となっております。

これらの結果、当四半期における当社グループの営業利益は 25,687 百万円(前年同期比 27.4%減)、経常利益は 25,938 百万円(前年同期比 28.0%減)、四半期純利益は 14,612 百万円(前年同期比 27.7%減)となりました。

なお、当社単独での営業利益は 19,852 百万円(前年同期比 27.3%減)、経常利益は 21,410 百万円(前年同期比 26.7%減)、四半期純利益は 12,689 百万円(前年同期比 26.0%減)となっております。

## (2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期 第1四半期	2,699,448	691,857	25.4	4,834 06
18年3月期 第1四半期	2,617,471	634,278	24.2	4,479 15
(参考) 18年3月期	2,790,969	681,694	24.4	4,813 45

(注) 当第1四半期の自己資本比率及び1株当たり純資産の算定に当たっては、純資産合計の額から少数株主持分の額を控除しております。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期 第1四半期	49,805	46,840	△76,430	154,582
18年3月期 第1四半期	△25,963	3,371	25,564	111,928
(参考) 18年3月期	△25,944	△60,019	111,185	134,376

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

[財政状態の変動状況]

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ91,520百万円減少いたしました。主な内容といたしましては、営業貸付金の減少(36,330百万円)や短期貸付金(金融商品の買現先)の減少(49,936百万円)、純資産の部の表示に関する会計基準の適用に伴う繰延ヘッジ損失の減少(4,943百万円)によるものであります。

また、負債につきましては、社債の償還(47,500百万円)や借入金の返済(29,680百万円)、未払法人税等の減少(15,637百万円)により94,719百万円の減少となりました。

[キャッシュ・フローの状況]

当四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」)は、営業債権の減少や、短期貸付金の減少などによる資金の増加が、財務活動における社債の償還及び借入金の返済等による資金の減少を上回った結果、154,582百万円(前連結会計年度末より20,205百万円の増加)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が25,997百万円となったものの、営業貸付金等の営業債権の減少や引当金の増加などにより49,805百万円の増加(前年同期は25,963百万円の減少)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、短期貸付金(金融商品の買現先)の減少などにより、46,840百万円の増加(前年同期は3,371百万円の増加)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済及び社債の償還等により、76,430百万円の減少(前年同期は25,564百万円の増加)となりました。

3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

[業績予想に関する定性的情報等]

当四半期における業績は、前回公表(平成18年5月16日)の通期の業績予想どおりに推移しており、業績予想の変更はございません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しておりますので、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性がございます。

(添付資料)

## 1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期	前年同四半期	増 減		(参考)
	(平成19年3月期 第1四半期末)	(平成18年3月期 第1四半期末)	金 額	増減率	平成18年3月期 金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	154,659	112,513	42,145	37.5	134,454
営業貸付金	2,087,687	2,016,938	70,749	3.5	2,124,017
割賦売掛金	206,990	215,287	△8,296	△3.9	209,581
信用保証割賦売掛金	—	144,131	△144,131	△100.0	—
支払承諾見返	151,736	—	151,736	—	153,766
繰延税金資産	30,769	28,510	2,259	7.9	32,262
その他	74,469	78,859	△4,390	△5.6	125,894
貸倒引当金	△150,205	△139,075	△11,129	8.0	△146,961
流動資産合計	2,556,107	2,457,165	98,941	4.0	2,633,014
II 固定資産					
有形固定資産	52,709	48,293	4,415	9.1	53,676
無形固定資産	30,330	30,446	△116	△0.4	30,965
のれん	8,838	—	8,838	—	—
連結調整勘定	—	10,573	△10,573	△100.0	9,272
その他	21,491	19,873	1,618	8.1	21,692
投資その他の資産	59,681	80,907	△21,226	△26.2	72,567
破産更生債権等	33,052	30,400	2,651	8.7	33,031
繰延税金資産	3,919	3,732	187	5.0	2,904
その他	47,210	69,350	△22,140	△31.9	61,385
貸倒引当金	△24,501	△22,576	△1,924	△8.5	△24,753
固定資産合計	142,720	159,647	△16,927	△10.6	157,209
III 繰延資産	621	658	△37	△5.6	744
資産合計	2,699,448	2,617,471	81,977	3.1	2,790,969
(負債の部)					
I 流動負債					
信用保証買掛金	—	144,131	△144,131	△100.0	—
支払承諾	151,736	—	151,736	—	153,766
短期借入金	101,730	100,225	1,505	1.5	113,200
一年以内償還予定社債	64,500	117,500	△53,000	△45.1	82,000
一年以内返済予定長期借入金	400,176	456,758	△56,581	△12.4	434,325
賞与引当金	2,279	2,199	79	3.6	4,153
利息返還損失引当金	21,817	—	21,817	—	21,074
割賦繰延利益	11,725	15,681	△3,955	△25.2	14,021
その他	117,703	114,958	2,744	2.4	124,676
流動負債合計	871,668	951,454	△79,785	△8.4	947,218
II 固定負債					
社債	398,500	357,390	41,110	11.5	428,500
長期借入金	725,659	646,621	79,037	12.2	709,721
退職給付引当金	—	698	△698	△100.0	—
役員退職慰労金引当金	1,249	1,424	△174	△12.3	1,328
その他	10,513	19,949	△9,435	△47.3	15,543
固定負債合計	1,135,922	1,026,083	109,839	10.7	1,155,092
負債合計	2,007,591	1,977,537	30,053	1.5	2,102,310

科 目	当四半期	前年同四半期	増 減		(参考)
	(平成19年3月期 第1四半期末)	(平成18年3月期 第1四半期末)	金 額	増減率	平成18年3月期 金 額
(少数株主持分)	—	5,655	△5,655	△100.0	6,964
少数株主持分	—	5,655	△5,655	△100.0	6,964
(資本の部)					
I 資本金	—	83,317	△83,317	△100.0	83,317
II 資本剰余金	—	104,125	△104,125	△100.0	104,125
III 利益剰余金	—	444,855	△444,855	△100.0	486,214
IV その他有価証券評価差額金	—	5,057	△5,057	△100.0	11,001
V 自己株式	—	△3,077	3,077	△100.0	△2,964
資本合計	—	634,278	△634,278	△100.0	681,694
負債、少数株主持分及び資本合計	—	2,617,471	△2,617,471	△100.0	2,790,969
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	83,317	—	83,317	—	—
資本剰余金	104,125	—	104,125	—	—
利益剰余金	496,578	—	496,578	—	—
自己株式	△2,966	—	△2,966	—	—
株主資本合計	681,055	—	681,055	—	—
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	8,843	—	8,843	—	—
繰延ヘッジ損失	△5,286	—	△5,286	—	—
評価・換算差額等合計	3,556	—	3,556	—	—
III 少数株主持分	7,246	—	7,246	—	—
純資産合計	691,857	—	691,857	—	—
負債及び純資産合計	2,699,448	—	2,699,448	—	—

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期	前年同四半期	増 減		(参考)
	(平成19年3月期 第1四半期)	(平成18年3月期 第1四半期)	金 額	増減率	平成18年3月期 金 額
I 営業収益	135,697	134,675	1,022	0.8	549,547
営業貸付金利息	121,407	120,680	727	0.6	491,357
総合あっせん収益	3,256	2,338	917	39.2	11,275
個品あっせん収益	3,963	4,575	△612	△13.4	17,675
信用保証収益	2,347	2,027	319	15.8	8,667
その他	4,723	5,053	△330	△6.5	20,571
II 営業費用	110,010	99,289	10,721	10.8	424,431
金融費用	9,203	9,485	△282	△3.0	37,762
売上原価	72	39	32	82.3	173
その他の営業費用	100,734	89,763	10,970	12.2	386,495
営業利益	25,687	35,385	△9,698	△27.4	125,116
III 営業外収益	309	655	△345	△52.8	2,007
IV 営業外費用	58	23	34	151.1	159
経常利益	25,938	36,018	△10,079	△28.0	126,964
V 特別利益	376	141	234	165.4	803
VI 特別損失	317	941	△624	△66.3	14,994
税金等調整前四半期(当期)純利益	25,997	35,218	△9,220	△26.2	112,773
税金費用	11,109	14,743	△3,633	△24.6	45,374
少数株主利益	274	269	5	2.0	1,571
四半期(当期)純利益	14,612	20,205	△5,592	△27.7	65,827

3. (要約)四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日 残高 (百万円)	83,317	104,125	486,214	△2,964	670,692
当四半期の変動額					
剰余金の配当	—	—	△4,248	—	△4,248
四半期純利益	—	—	14,612	—	14,612
自己株式の取得	—	—	—	△1	△1
当四半期の変動額合計 (百万円)	—	—	10,364	△1	10,362
平成18年6月30日 残高 (百万円)	83,317	104,125	496,578	△2,966	681,055

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損失	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日 残高 (百万円)	11,001	—	11,001	—	681,694
当四半期の変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△4,248
四半期純利益	—	—	—	—	14,612
自己株式の取得	—	—	—	—	△1
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額 (純額)	△2,158	△5,286	△7,445	7,246	△198
当四半期の変動額合計 (百万円)	△2,158	△5,286	△7,445	7,246	△10,163
平成18年6月30日 残高 (百万円)	8,843	△5,286	3,556	7,246	691,857

4. (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期	前年同四半期	(参考)
	(平成19年3月期) 第1四半期	(平成18年3月期) 第1四半期	平成18年3月期
	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	25,997	35,218	112,773
減価償却費	3,235	2,540	11,836
貸倒引当金の増減額(減少:△)	2,991	2,168	11,561
利息返還損失引当金の増減額(減少:△)	743	—	21,074
営業貸付金の増減額(増加:△)	36,330	△21,316	△121,000
割賦売掛金の増減額(増加:△)	2,590	△22,885	△17,178
その他	2,730	1,697	△1,246
小計	74,618	△2,576	17,819
法人税等の支払額	△24,947	△23,557	△44,078
その他	134	170	314
営業活動によるキャッシュ・フロー	49,805	△25,963	△25,944
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
短期貸付金の増減額(増加:△)	49,936	5,017	△44,940
その他	△3,096	△1,646	△15,078
投資活動によるキャッシュ・フロー	46,840	3,371	△60,019
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる収入	262,590	254,730	989,210
短期借入金の返済による支出	△274,060	△226,200	△947,705
長期借入れによる収入	118,614	90,385	514,473
長期借入金の返済による支出	△136,824	△109,879	△493,654
社債の増減額(△:減少)	△47,500	△4,125	30,859
その他	749	20,653	18,002
財務活動によるキャッシュ・フロー	△76,430	25,564	111,185

科 目	当四半期 (平成19年3月期) 第1四半期	前年同四半期 (平成18年3月期) 第1四半期	(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	△9	16
V 現金及び現金同等物の増減額(△:減少)	20,205	2,962	25,238
VI 現金及び現金同等物の期首残高	134,376	108,965	108,965
VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	—	173
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	154,582	111,928	134,376

## 5. 営業実績 (連結)

### (1) 営業収益

(単位: 百万円、%)

項 目	当四半期 (平成19年3月期) 第1四半期		前年同四半期 (平成18年3月期) 第1四半期		(参考) 平成18年3月期	
	金 額	構成割合	金 額	構成割合	金 額	構成割合
営業貸付金利息	121,407	89.5	120,680	89.6	491,357	89.4
無担保ローン	100,046	73.7	99,832	74.1	405,308	73.8
有担保ローン	13,083	9.7	14,138	10.5	56,144	10.2
事業者ローン	8,278	6.1	6,709	5.0	29,904	5.4
総合あっせん収益	3,256	2.4	2,338	1.7	11,275	2.1
個品あっせん収益	3,963	2.9	4,575	3.4	17,675	3.2
信用保証収益	2,347	1.7	2,027	1.5	8,667	1.6
その他の金融収益	10	0.0	8	0.0	35	0.0
預金利息	0	0.0	0	0.0	2	0.0
有価証券利息	0	0.0	0	0.0	0	0.0
貸付金利息	—	—	—	—	0	0.0
その他	10	0.0	8	0.0	33	0.0
その他の営業収益	4,712	3.5	5,044	3.8	20,535	3.7
営業投資有価証券売上高	298	0.2	92	0.1	436	0.0
償却債権回収額	1,285	1.0	2,298	1.7	8,535	1.6
その他	3,128	2.3	2,653	2.0	11,563	2.1
合 計	135,697	100.0	134,675	100.0	549,547	100.0

(注) 「その他の営業収益」の「その他」は、主に買取債権回収額及びカード会費収入等であります。

### (2) その他の指標

項 目	当四半期 (平成19年3月期) 第1四半期末	前年同四半期 (平成18年3月期) 第1四半期末	(参考) 平成18年3月期
営業貸付金残高 (百万円)	2,192,339	2,124,180	2,232,417
無担保ローン	1,683,375	1,641,407	1,709,184
有担保ローン	340,972	351,707	357,025
事業者ローン	167,991	131,065	166,208
口 座 数 (件)	3,842,489	3,815,971	3,898,954
無担保ローン	3,642,866	3,632,510	3,695,792
有担保ローン	100,421	100,711	104,656
事業者ローン	99,202	82,750	98,506
店 舗 数 (店)	2,717	2,369	2,722
営業店舗(有人)	838	891	873
営業店舗(無人)	1,879	1,478	1,849
自 動 契 約 受 付 機(台)	2,242	2,169	2,249
ロ ー ン 申 込 受 付 機(台)	311	44	310
ATM・CD (台)	162,904	150,330	159,083
台数			
自 社 分	2,368	2,290	2,361
提 携 分	160,536	148,040	156,722
社 員 数 (人)	7,068	6,848	6,675

(注) 営業貸付金残高及び口座数には、破産更生債権等は含まれておりません。なお、債権の流動化によりオフバランスとなった営業貸付金(当四半期末104,652百万円、前年同四半期末107,242百万円、前連結会計年度108,400百万円)を含んでおります。